

市民部会発 矢作川流域の勉強会（バスツアー）の計画について

1. 開催経緯

- ・山、川、海の活動が中心となり、相互の認識に隔たりが生じていると部会員が感じた。
- ・平成 31 年度の市民部会で、相互の勉強会を実施したいという意見が出た。
- ・他部会に紹介したい団体や場所を地域部会の中で話し合った。
- ・令和 2 年に実施する予定であったが、新型コロナウイルスの感染が拡大したため、延期となった。
- ・令和 3 年度、令和 4 年度は新型コロナウイルスが収束せず、令和 2 年度につづき延期となった。
- ・当初は懇談会員だけのバスツアーを予定していたが、前回の市民部会において、次世代を担う大学生にも流域を考えてもらいたいと対象を拡大（開催日を大学の夏季休暇を考慮し、9 月上旬の 2 日間（平日））した。

2. 概要

- ・名称：山から海まで 2 日がかりの「矢作川の全て」バスツアー
- ・日程（予定）：未定
- ・対象：矢作川流域圏懇談会メンバー＋次世代を担う大学生
- ・参加規模（想定）：40～50 人程度

・行程の概要

●1 日目

集合：愛知環状鉄道 新豊田駅
移動：マイクロバス（2 台で調整中）
現地視察：1）山部会→川部会
移動：マイクロバス（2 台で調整中）
解散：愛知環状鉄道 新豊田駅

●2 日目

集合：愛知環状鉄道 新豊田駅
移動：マイクロバス（2 台で調整中）
現地視察：2）川部会→海部会
移動：マイクロバス（2 台で調整中）
解散：名鉄西尾駅、愛知環状鉄道 新豊田駅

3. スケジュール案

1日目 ○/○(○)

時刻	場所	詳細	関係部会
8:45集合 9:00出発	愛知環状鉄道新豊田駅 西口 ロータリー	産業文化センター側	
	↓	移動(60分)	
10:00到着 11:00出発	水源涵養モニタリング調査サイト (豊田市大洞町)	水源涵養モニタリング調査サイトの成果報告(60分) 解説者: 蔵治光一郎様 (東京大学大学院農学生命科学研究科 教授)	山部会
	↓	移動(60分)	
12:00到着 13:20出発	奥矢作レクリエーションセンター 体育館 (恵那市串原)	昼食・休憩(40分) (弁当を注文予定・昼食は奥矢作レクリエーションセンター) NPO法人奥矢作森林塾の活動報告(40分) 解説者: 小林太朗様 (NPO法人奥矢作森林塾 代表)	山部会
	↓	矢作ダムを見ながら マイクロバスで移動(60分)	川部会
14:00到着 14:45出発	阿摺ダム (豊田市富田町)	阿摺水力発電所の紹介(45分) 解説者: 北井和人様 (中部電力(株)愛知水力センター 副長)	川部会
	↓	移動(15分)	
15:00到着 16:00出発	阿摺ダム下流部 (豊田市富田町)	天然アユの生態調査の成果報告(60分) 解説者: 山本敏哉様 (合同会社TSJネイチャー)	川部会
	↓	移動(30分)	
16:30到着 16:35解散	愛知環状鉄道新豊田駅 西口 ロータリー		

2日目 ○/○(○)

時刻	場所	詳細	関係部会
8:45集合 9:00出発	愛知環状鉄道新豊田駅 西口 ローター	産業文化センター側	
	↓	移動(10分)	
9:10到着 9:40出発	アユのための再生事業 (豊田市千石町)	アユのための再生事業について(30分) 解説:矢作川漁業協同組合	川部会
	↓	移動(15分)	
9:55到着 10:25出発	鵜の首狭窄部周辺 (豊田市秋葉町・野見町)	鵜の首地区水位低下対策の事業説明(30分) 解説:国土交通省豊橋河川事務所	川部会
	↓	移動(20分)	
10:45到着 11:30出発	家下川 (豊田市榊塚東町)	家下川でのこれまでの取り組みについて(45分) 解説者:鶴田博嗣様 (豊田市郷土資料館 学芸員/家下川リバーキーパース)	川部会
	↓	移動(60分)、昼食・休憩(40分) (道の駅にしお岡の山)	
13:10到着 14:10出発	矢作川浄化センター (西尾市港町)	矢作川流域下水道の概要について(60分) 解説:青山純一様 (西三河建設事務所 都市施設整備課 課長補佐) 蒲原聡様 (愛知県水産試験場 場長)	海部会
	↓	移動(30分)	
14:40到着 15:40出発	東幡豆漁協 (西尾市東幡豆町)	三河湾のアサリ等の漁業量の現状について(60分) 解説者:石川金男様 (東幡豆漁業協同組合 組合長)	海部会
	↓	移動(20分)	
16:10到着 16:15出発	名鉄西尾駅東口		
	↓	移動(60分)	
17:15到着 17:20解散	名鉄西尾線西尾駅東口、 愛知環状鉄道新豊田駅 西口 ローター		

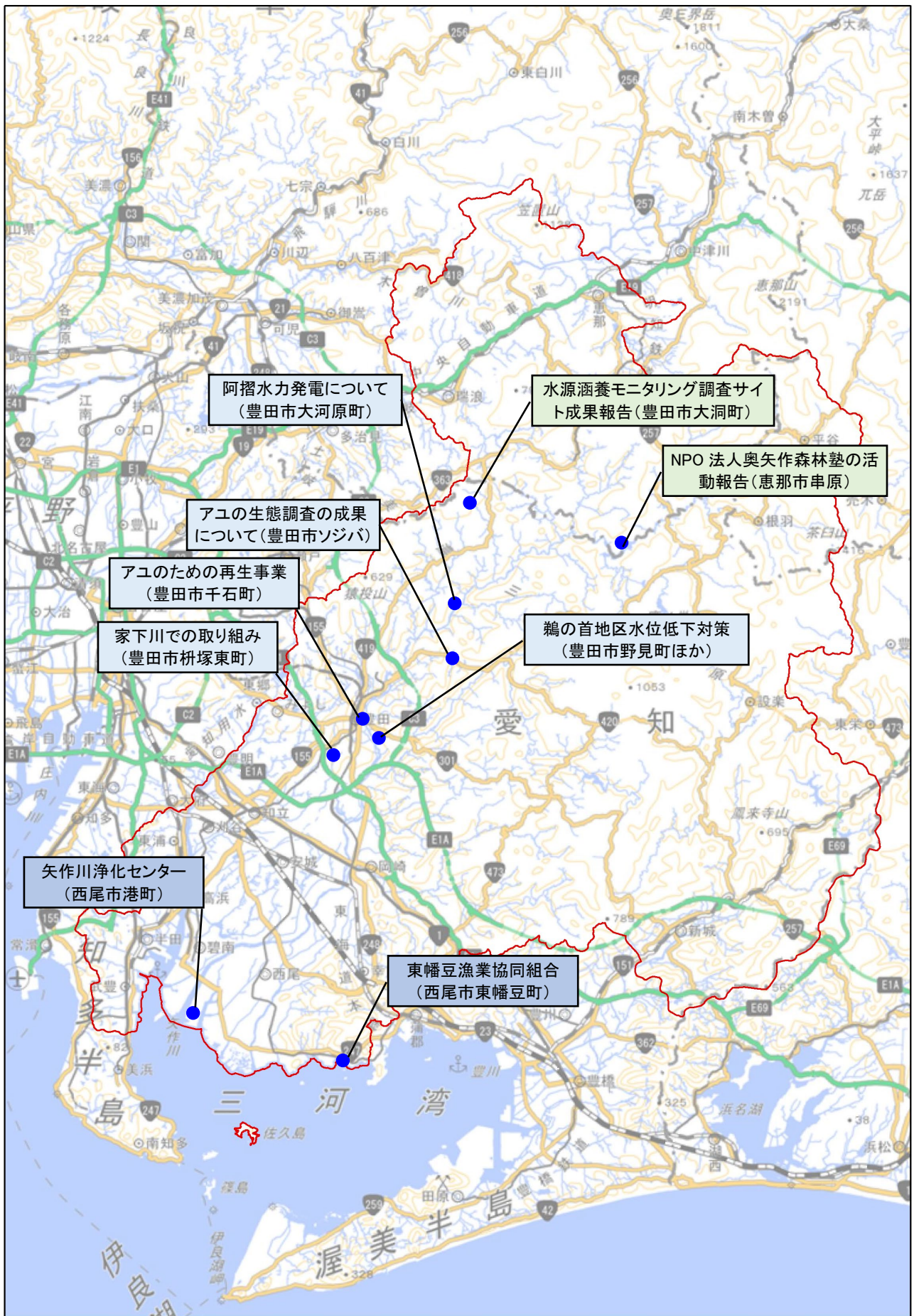


図 訪問先位置図